

(様式第 9)

熊大病医 第 66号
平成 23 年 10 月 4 日

九州厚生局長 殿

開設者名 熊本大学医学部附属病院長
猪股 裕紀彦

熊本大学医学部附属病院の業務に関する報告について

標記について、医療法（昭和 23 年法律第 205 号）第 12 条の 3 の規定に基づき、平成 22 年度の業務に関して報告します。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照 (様式第 10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照 (様式第 11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	56.0 人
--------	--------

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法
→ 別紙参照 (様式第 12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績
→ 別紙参照 (様式第 13)
- 7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職種	常勤	非常勤	合計	職種	員数	職種	員数
医師	356人	252人	598.0人	看護補助者	9人	診療エックス線技師	0人
歯科医師	18人	19人	37.0人	理学療法士	11人	臨床検査技師	60人
薬剤師	42人	0人	42.0人	作業療法士	5人	衛生検査技師	0人
保健師	0人	0人	0.0人	視能訓練士	4人	その他	0人
助産師	36人	1人	37.0人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人
看護師	705人	18人	723.0人	臨床工学技士	8人	医療社会事業従事者	5人
准看護師	0人	0人	0.0人	栄養士	0人	その他の技術員	34人
歯科衛生士	0人	1人	1.0人	歯科技工士	1人	事務職員	157人
管理栄養士	5人	0人	5.0人	診療放射線技師	38人	その他の職員	14人

- (注) 1 報告を行う当該年度の 10 月 1 日現在の員数を記入すること。
 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下 2 位を切り捨て、小数点以下 1 位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

8 入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	659.9人	20.7人	680.6人
1日当たり平均外来患者数	1,251.1人	74.9人	1,326.0人
1日当たり平均調剤数		984.3剤	

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の 24 時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
 4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。



(様式第10)

高度の医療の提供の実績

3 その他の高度の医療

医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要 該当なし		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		

(注) 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば、前年度の実績を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

4 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱患者数	疾患名	取扱患者数
・ベーチェット病	73人	・膿疱性乾癬	2人
・多発性硬化症	80人	・広範脊柱管狭窄症	14人
・重症筋無力症	129人	・原発性胆汁性肝硬変	69人
・全身性エリテマトーデス	267人	・重症急性膵炎	7人
・スモン	10人	・特発性大腿骨頭壊死症	12人
・再生不良性貧血	47人	・混合性結合組織病	40人
・サルコイドーシス	91人	・原発性免疫不全症候群	1人
・筋萎縮性側索硬化症	38人	・特発性間質性肺炎	19人
・強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	349人	・網膜色素変性症	13人
・特発性血小板減少性紫斑病	72人	・プリオン病	0人
・結節性動脈周囲炎	56人	・肺動脈性肺高血圧症	9人
・潰瘍性大腸炎	84人	・神経線維腫症	41人
・大動脈炎症候群	20人	・亜急性硬化性全脳炎	2人
・ビュルガー病	6人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	1人
・天疱瘡	12人	・慢性血栓塞栓性肺高血圧症	4人
・脊髄小脳変性症	73人	・ライソゾーム病	9人
・クローン病	50人	・副腎白質ジストロフィー	1人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	23人	・家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	0人
・悪性関節リウマチ	5人	・脊髄性筋萎縮症	5人
・パーキンソン病関連疾患(進行性核上性麻痺、 大脳皮質基底核変性症及びパーキンソン病)	209人	・球脊髄性筋萎縮症	2人
・アミロイドーシス	106人	・慢性炎症性脱髄性多発神経炎	21人
・後縦靭帯骨化症	23人	・肥大型心筋症	29人
・ハンチントン病	2人	・拘束型心筋症	0人
・モヤモヤ病(ウイリス動脈輪閉塞症)	64人	・ミトコンドリア病	4人
・ウェゲナー肉芽腫症	9人	・リンパ脈管筋腫症(LAM)	4人
・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	77人	・重症多形滲出性紅斑(急性期)	3人
・多系統萎縮症(線条体黒質変性症、オリブ橋 小脳萎縮症及びシャイ・ドレーガー症候群)	17人	・黄色靭帯骨化症	1人
・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	0人	・間脳下垂体機能障害 (PRL分泌異常症、ゴナドトロピン分泌異常症、ADH分泌異常症、下垂体性TSH分泌異常症、クッシング病、先端巨大症、下垂体機能低下症)	157人

(注) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

5 健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法に先進医療から採り入れられた医療技術

施設基準等の種類	施設基準等の種類
・膀胱水圧拡張術	・
・センチネルリンパ節生検	・
・乳腺悪性腫瘍手術	・
・皮膚悪性腫瘍切除術	・
・先天性代謝異常症検査	・
・遺伝学的検査(家族性アミロイドーシス)	・
・画像等手術支援加算(ナビゲーションによるもの)	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・

(注)「施設基準等の種類」欄には、業務報告を行う3年前の4月以降に、健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法(平成六年厚生省告示第五十四号)に先進医療(当該病院において提供していたものに限る。)から採り入れられた医療技術について記入すること。

6 病理・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	① 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 2. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	23回
部 検 の 状 況	部検症例数 18 例 / 部検率 8.50%

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

No.	研究課題	研究者名	所属部局	受入補助金額	補助金種類	研究種目(科学研究費補助金)委託元(受託研究)
1	口腔癌幹細胞の同定と性状の解析—エピジェネティクス制御の役割解析と治療への応用—	篠原 正徳	生命科学部	4,400,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	基盤研究(B)
2	iPS細胞と点変異修復技術を融合させたアミロイドニューロパシーの肝細胞置換療法	安東 由喜雄	生命科学部	3,400,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	基盤研究(B)
3	HIV増殖に必須の酵素の形成ダイナミクス研究とその阻止剤の構造学的デザイン	満屋 裕明	生命科学部	4,000,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	基盤研究(B)
4	癌幹細胞をターゲットにした新規卵巣癌治療薬の開発	片淵 秀隆	生命科学部	4,600,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	基盤研究(B)
5	超高磁場MRIによる脳アミロイドイメージングの開発	平井 俊範	生命科学部	2,100,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	基盤研究(B)
6	プロテオミクスによるタンパク質翻訳後修飾解析を用いた肝臓の治療抵抗性の解明	佐々木 裕	生命科学部	2,100,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	基盤研究(B)
7	分子シャペロンを標的とした細胞内ストレス制御による新規糖尿病治療法の開発	荒木 栄一	生命科学部	4,100,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	基盤研究(B)
8	プロスタジンによるアルドステロン産生誘導の分子機構の解明と創薬基盤の開発	富田 公夫	生命科学部	4,800,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	基盤研究(B)
9	濾過胞治療の薬物制御を応用した新しい緑内障手術療法に関する研究	谷原 秀信	生命科学部	4,800,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	基盤研究(B)
10	iPS細胞と点変異修復技術を融合させたアミロイドニューロパシーの肝細胞置換療法	安東由喜雄(緑)	生命科学部	1,600,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	基盤研究(B)
11	内胚葉幹細胞から作成したクローン胚を用いた遺伝性疾患の再生医療の評価システム	遠藤 文夫	生命科学部	7,000,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	基盤研究(B)
12	Exosome中のmicro RNAを標的とした消化器癌の新規診断・治療法の開発	馬場 秀夫	生命科学部	5,500,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	基盤研究(B)
13	神経再支配を目指した喉頭麻痺治療法の開発に関する基礎的臨床的研究	湯本 英二	生命科学部	9,200,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	基盤研究(B)
14	HAI-1Bによる血圧・ナトリウム代謝制御の分子基盤の解明及び高血圧治療への応用	實吉 拓	生命科学部	1,100,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	基盤研究(C)
15	網膜幹細胞の維持に関わる細胞間相互作用とその分子シグナルの解明	福島 美紀子	生命科学部	900,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	基盤研究(C)
16	蝸牛支持細胞の細胞周期再活性化による有毛細胞の再生	養田 涼生	生命科学部	600,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	基盤研究(C)
17	自己細胞移植による唾液腺再生マウスモデルの確立と臨床への応用	平木 昭光	生命科学部	1,400,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	基盤研究(C)
18	mtROSの血管内皮細胞-Mφ相互作用への関与とその制御による糖尿病性腎症の抑制	西川 武志	生命科学部	1,200,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	基盤研究(C)
19	脳深部刺激療法の効果発現メカニズム—神経細胞新生の立場から	倉津 純一	生命科学部	500,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	基盤研究(C)
20	肩腱板再建と再生に関する実験的研究	井手 淳二	生命科学部	2,000,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	基盤研究(C)
21	急性骨髄性白血病の遺伝子変異による予後予測	麻生 範雄	生命科学部	1,000,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	基盤研究(C)
22	心血管疾患における血管内皮細胞障害の評価と新たな治療法の研究	杉山 正悟	生命科学部	1,600,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	基盤研究(C)
23	肝移植における免疫抑制個別化に向けた、抗ドナーHLA抗体産生意義の検証	猪股 裕紀洋	生命科学部	1,900,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	基盤研究(C)
24	脳内移植モデルを用いたリンパ腫の浸潤機構の解明と新規治療の考案	牧野 敬史	生命科学部	2,100,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	基盤研究(C)
25	PU.1により誘導される骨髄腫細胞の増殖停止及び細胞死の機序の解明と治療への応用	奥野 豊	生命科学部	1,000,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	基盤研究(C)
26	ヘルパー依存アデノ及び改変レンチウイルスを用いた筋ジストロフィーの遺伝子治療	内野 誠	生命科学部	1,100,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	基盤研究(C)
27	プロスタジンの生理的役割の検討及び情報伝達経路の解明	白石 直樹	生命科学部	1,100,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	基盤研究(C)
28	アルドステロンと塩により惹起される腎障害に関するセリンプロテアーゼの網羅的解析	北村 健一郎	生命科学部	1,100,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	基盤研究(C)
29	脳動脈瘤破裂の病態にかかわる分子機構の解明と、薬物療法開発のための基礎研究	河野 隆幸	生命科学部	1,000,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	基盤研究(C)
30	門脈塞栓術後の機能的肝再生における胆汁酸の意義と臨床応用	別府 透	生命科学部	1,000,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	基盤研究(C)
31	変性関節軟骨細胞における小胞体ストレスの発生機序とその病態生理に関する研究	水田 博志	生命科学部	700,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	基盤研究(C)
32	温熱電流同時印加により誘導される新規インスリン作用・インスリン分泌関連分子の同定	近藤 龍也	生命科学部	1,500,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	基盤研究(C)
33	インスリン作用モデル解析による新たな正常血糖域クランプ法の開発	古川 昇	生命科学部	1,200,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	基盤研究(C)
34	がん幹細胞理論に基づいたがん根治治療への展開は可能か?	高森 啓史	生命科学部	1,300,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	基盤研究(C)
35	脳血流SPECTによる脳梗塞急性期治療の効果判定システムの開発	平野 照之	生命科学部	1,100,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	基盤研究(C)
36	トリプルネガティブ乳癌におけるユビキチンリガーゼによる細胞周期制御機構の解明	山本 豊	生命科学部	1,100,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	基盤研究(C)
37	前頭側頭型認知症における常同行動の神経基盤に関する研究	池田 学	生命科学部	600,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	基盤研究(C)
38	ミッドカインを標的とした口腔癌の新規診断法の確立と治療法の開発	太田 和俊	生命科学部	2,200,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	基盤研究(C)
39	虚血後神経細胞保護のためのアポE-タウ因子/融合蛋白によるミサイル療法の開発	森岡 基浩	生命科学部	1,200,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	挑戦的萌芽研究
40	口腔癌の新規腫瘍拒絶抗原を標的としたペプチドワクチン療法の確立	篠原 正徳	生命科学部	1,500,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	挑戦的萌芽研究
41	ヒストン脱アセチル化酵素による糖代謝調節機序の解明	荒木 栄一	生命科学部	1,500,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	挑戦的萌芽研究
42	赤色蛍光発光HIVとその感染細胞の生体内播種・感染拡大の分子イメージング動態解析	満屋 裕明	生命科学部	3,000,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	挑戦的萌芽研究
43	加齢黄斑変性症及び緑内障におけるスカベンジャー受容体を介する治療法の基盤研究	猪俣 泰也	生命科学部	1,900,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	若手研究(B)

No.	研究課題	研究者名	所属部局	受入補助金額	補助金種類	研究種目(科学研究費補助金)委託元(受託研究)
44	心臓からのステロイドホルモン産生とその心臓への作用と作用機序についての研究	山室 恵	生命科学研究所	600,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	若手研究(B)
45	高齢動物モデルを用いた、脱神経と異所性神経再支配に関する基礎的研究	宮丸 悟	生命科学研究所	1,000,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	若手研究(B)
46	小胞体内異常蛋白質蓄積をターゲットとした筋萎縮性側索硬化症の遺伝子治療	山下 賢	生命科学研究所	900,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	若手研究(B)
47	アミロイドーシスにおける前駆蛋白質の代謝動態解明と新たな検査法の開発	樋田 光晴	生命科学研究所	1,200,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	若手研究(B)
48	線維柱帯の圧感受性と房水流調節機構およびその線内障病態との関連に関する研究	井上 俊洋	生命科学研究所	1,400,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	若手研究(B)
49	受動運動による骨格筋由来因子を介した血管新生メカニズムの解明	泉家 康宏	生命科学研究所	1,600,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	若手研究(B)
50	低酸素ストレスと皮膚線維化の関連の検討	神人 正寿	生命科学研究所	1,600,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	若手研究(B)
51	脂肪幹細胞の痕痕声帯に及ぼす影響にかかわる基礎的研究	熊井 良彦	生命科学研究所	950,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	研究活動スタート
52	難治性疾患の病態に深く関与するCYLDの新たな病態制御メカニズムの解明	城野 博史(操)	生命科学研究所	300,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	研究活動スタート
53	MRI拡散テンソル画像による脳神経線維束描出の研究	山下 康行	生命科学研究所	600,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	特別研究員奨励費
54	小児期の心的ストレスが児童養護施設入所児童のこころと脳の発達に及ぼす影響の解明	鈴木 華子	生命科学研究所	400,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	特別研究員奨励費
55	超小型ブドウ糖センサ及びインスリン皮下注入方式を組み込んだ携帯型人工膵島の開発	下田 誠也	生命科学研究所	1,200,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費	基礎研究(C)
56	HIVのインテグラーゼとプロテアーゼの多量体化のダイナミクス解明とそれらの阻害剤の開発	溝屋 裕明	生命科学研究所	30,000,000	厚生労働科学研究費補助金	政策創薬総合研究
57	かかりつけ医のための認知症の鑑別診断と疾患別治療に関する研究	池田 学	生命科学研究所	18,810,000	厚生労働科学研究費補助金	認知症対策総合研
58	ヘパラン硫酸による神経堤細胞の分化制御機構の解明と線内障の新しい病態概念の確立	稲谷 大	医学部附属病院	18,400,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	若手研究(S)
59	骨髄間質細胞-未分化間葉系細胞へのex vivo遺伝子操作と細胞治療	前田 寧	医学部附属病院	5,900,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	新学術領域研究(研究課題提案型)
60	Apopタンパク質の動脈硬化治療へ向けた応用研究	安田 修	医学部附属病院	1,000,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	基礎研究(C)
61	アルドステロンの腎障害におけるプロスタチンの関与とその阻害薬の腎保護作用の研究	安達 政隆	医学部附属病院	1,000,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	基礎研究(C)
62	幹細胞による神経筋疾患の遺伝子治療	木村 円	医学部附属病院	1,000,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	基礎研究(C)
63	小児期メタボリック症候群の肝・膵幹細胞におけるカルシウムシグナルの役割	中村 公俊	医学部附属病院	1,000,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	基礎研究(C)
64	レビー小体型認知症における誤認妄想の神経基盤の研究	橋本 衛	医学部附属病院	600,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	基礎研究(C)
65	多標的性miRNAのphenotypeを利用した炎症及び癌に対する治療戦略	蒲原 英伸	医学部附属病院	700,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	基礎研究(C)
66	食道癌におけるラミン-332の発現意義と分子標的治療法の開発	宮成 信友	医学部附属病院	300,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	基礎研究(C)
67	NOIによる蛋白の翻訳後修飾を介した機能制御機構のプロテオーム解析と癌治療への応用	杉田 裕樹	医学部附属病院	700,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	基礎研究(C)
68	ストレス惹起インスリン抵抗性による血管内皮障害への新しい治療戦略	杉田 道子	医学部附属病院	700,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	基礎研究(C)
69	消化器癌におけるオートファジーの機能解析と治療への応用	橋本 大輔	医学部附属病院	1,000,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	基礎研究(C)
70	小児うつ病の臨床的・分子生物学的検討と治療法の開発による自殺予防	川谷 淳子	医学部附属病院	800,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	若手研究(B)
71	体性幹細胞を用いた糖尿病治療	松本 志郎	医学部附属病院	1,200,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	若手研究(B)
72	口腔癌患者の血漿中の薬剤耐性因子のプロテオーム解析による同定ならびに臨床への応用	吉武 義泰	医学部附属病院	1,000,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	若手研究(B)
73	尿毒症物質の代謝・産生阻害を基軸とする腎障害進展阻止薬の新規創薬ストラテジー	藤藤 秀之	医学部附属病院	4,400,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	基礎研究(B)
74	抗癌剤感受性および薬物動態プロファイルの個人差に応じた個別投与設計法の開発	濱田 哲輔	医学部附属病院	1,100,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	基礎研究(C)
75	膠原病診療を革新するニューロパシーの早期診断マーカー同定と至適検査手順の確立	大林 光念	医学部附属病院	2,000,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	基礎研究(C)
76	臨床応用を目指した細胞周期関連因子を介した肝再生促進メカニズムの解明	永濱 裕康	医学部附属病院	1,300,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	基礎研究(C)
77	冠動脈形成術前後における血小板マーカーの変動と抗血小板療法の有効性に関する検討	海北 幸一	医学部附属病院	1,300,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	基礎研究(C)
78	房室弁輪部起源心房性頻拍の機序及び頻拍回路の解析	山部 浩茂	医学部附属病院	600,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	基礎研究(C)
79	グリコーゲン産生酵素キナーゼ3阻害による糖尿病性腎症の新規治療法の開発	中山 裕史	医学部附属病院	1,100,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	基礎研究(C)
80	cPLA2制御によるPPAR γ 活性化機序の解明と糖尿病大血管症抑制効果の証明	松村 剛	医学部附属病院	900,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	基礎研究(C)
81	胃癌播種性骨髄癌の病態解明と治療薬の開発	林 尚子	医学部附属病院	1,200,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	基礎研究(C)
82	食道扁平上皮癌のmicroRNA発現異常におけるDNAメチル化の意義	渡邊 雅之	医学部附属病院	1,400,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	基礎研究(C)
83	ラジオ波凝固療法とグリピカイン3ペプチド樹状細胞ワクチンを用いた肝癌の再発予防	小森 宏之	医学部附属病院	900,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	基礎研究(C)
84	肺癌において拡散強調画像は一体何を表しているのか?	森 毅	医学部附属病院	300,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	基礎研究(C)
85	分子生物学的手法を用いた術中リンパ節転移診断法の確立	白石 健治	医学部附属病院	1,200,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	基礎研究(C)
86	視床痛の二次的脳形態変化を可視化する	山田 和慶	医学部附属病院	400,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	基礎研究(C)
87	癌幹細胞の細分類に基づくヒト神経膠芽腫の新規治療標的の探索	秀 拓一郎	医学部附属病院	1,500,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	基礎研究(C)

No.	研究課題	研究者名	所属部局	受入補助金額	補助金種類	研究種目(科学研究費補助金)委託元(受託研究)
88	腹腔マクロファージの分化制御による卵巣癌腫瘍増殖の抑制を目指した治療法の開発	田代 浩徳	医学部附属病院	1,300,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	基盤研究(C)
89	PTEN遺伝子改変マウスを用いた子宮内腫瘍の新規治療薬の開発	坂口 勲	医学部附属病院	1,200,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	基盤研究(C)
90	頭頸部扁平上皮癌細胞におけるCD44バリエーションフォームの機能解析	村上 大造	医学部附属病院	800,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	基盤研究(C)
91	先天性無痛無汗症の分子病態解析に基づく内感覚と自律神経の研究	犬童 康弘	医学部附属病院	1,100,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	基盤研究(C)
92	マウス胎児耳朧への遺伝子導入による遺伝性難聴(コネキシン30)の治療法開発	三輪 徹	医学部附属病院	700,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	若手研究(B)
93	口腔癌のゲノム異常解析を用いた5-FU耐性化機構の解明と集学的個別化治療への応用	中山 秀樹	医学部附属病院	1,300,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	若手研究(B)
94	腺様嚢胞癌におけるADAM17を介した転移機構の解析	高宗 康隆	医学部附属病院	900,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	若手研究(B)
95	消化器癌の染色体不安定性と紡錘体形成チェックポイント蛋白発現の関連	美馬 浩介	医学部附属病院	950,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	研究活動スタート支援
96	インスリンによるリポ蛋白リパーゼ活性化におけるAngptl4機能の解明	足立 博紀	医学部附属病院	950,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	研究活動スタート支援
97	iPS細胞由来樹状細胞を用いた新規免疫療法の開発	福島 聡	医学部附属病院	950,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	研究活動スタート支援
98	オートファジーを介したp53遺伝子の癌抑制機能の解明	宮本 裕士	医学部附属病院	1,120,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	研究活動スタート支援
99	通電処理による卵白オボムコイドアルゲン活性低減化に関連する蛋白高次構造の研究	松本 知明	医学部附属病院	1,100,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	基盤研究(C)
100	日本人の急性心筋梗塞の病態や治療に関するエビデンスの構築	小島 淳	医学部附属病院	1,600,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	基盤研究(C)
101	TNF α 変換酵素を介したインスリン抵抗性発現機序の解析	本島 寛之	医学部附属病院	1,400,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	基盤研究(C)
102	肺障害に対する血液浄化療法におけるガレクチン・骨髄由来免疫抑制性細胞の役割の解明	一安 秀範	医学部附属病院	700,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	基盤研究(C)
103	新生児虚血脳に対する自己神経幹細胞移植	岩井 正憲	医学部附属病院	1,200,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	基盤研究(C)
104	南九州における高齢者うつ病の疫学的研究	藤瀬 昇	医学部附属病院	900,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	基盤研究(C)
105	造影3次元FLAIR法による血管透過性イメージングの基礎的・臨床的研究	重松 良典	医学部附属病院	1,200,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	基盤研究(C)
106	4次元生体内顕微鏡検査法を用いた新たな肝癌微小環境観察と肝癌増殖・転移の抑制	武市 卒之	医学部附属病院	1,300,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	基盤研究(C)
107	PSTIの新規結合タンパク・レセプターの解析	尾崎 宣之	医学部附属病院	1,500,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	基盤研究(C)
108	肺癌の発育・進展におけるコレステロール合成経路とTGF β とのクロストークの解明	石川 晋之	医学部附属病院	1,500,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	基盤研究(C)
109	スニップマイクロアレイおよび幹細胞解析に基づく悪性神経膠腫の新規治療法の開発	中村 英夫	医学部附属病院	1,900,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	基盤研究(C)
110	酸化ストレスと小胞体ストレスが軟骨変性に及ぼす影響とその病態生理に関する研究	廣瀬 隼	医学部附属病院	2,400,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	基盤研究(C)
111	放射能標識とプロテオミクスによる白血球細胞表面のジンジバイン標的分子の解析	大林 武久	医学部附属病院	1,700,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	基盤研究(C)
112	腫瘍幹細胞の同定に基づく下垂体腫瘍の発生メカニズム解明と新規治療法への応用	矢野 茂敏	医学部附属病院	800,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	挑戦的萌芽研究
113	eNOSアンカッピングによる血管内皮機能障害の機序と病態への関与についての研究	山本 英一郎	医学部附属病院	1,800,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	若手研究(B)
114	冠動脈プラーク退縮におけるコレステロール吸収阻害薬および合成阻害薬の効果	辻田 賢一	医学部附属病院	1,600,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	若手研究(B)
115	メタボリックメモリーの分子機序におけるミトコンドリアROSとHIF-1の寄与と解析	久木留 大介	医学部附属病院	1,600,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	若手研究(B)
116	無自覚性低血糖の発症機序の解明ーアデノシンを介した脳内グリーコーゲン増加の関与ー	河島 淳司	医学部附属病院	3,100,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	若手研究(B)
117	前頭側頭葉変性症における抽象的態度の障害の神経基盤の研究	小川 雄右	医学部附属病院	900,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	若手研究(B)
118	癌肝細胞マーカーを用いた肝細胞癌における血中癌細胞の検出とその意義の解明	増田 稔郎	医学部附属病院	1,100,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	若手研究(B)
119	尾部退行症候群を示すSd変異マウス分子メカニズムの解析	仙波 圭	医学部附属病院	1,400,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	若手研究(B)
120	新たな神経障害性疼痛治療指針作成へ向けての基礎的研究	宮崎 里佳	医学部附属病院	1,400,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	若手研究(B)
121	痙攣性発声障害の治療に関する基礎研究	讃岐 徹治	医学部附属病院	1,700,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	若手研究(B)
122	PC3遺伝子改変マウスを用いた蝸牛ラセン神経節細胞の発生・分化メカニズムの解析	山田 卓生	医学部附属病院	2,100,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	若手研究(B)
123	PC3を用いたラットラセン神経節細胞の分化・成熟の誘導	林田 桃子	医学部附属病院	2,100,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	若手研究(B)
124	Angptl2の糖尿病網膜症の病態における機能解析	伊藤 康裕	医学部附属病院	1,900,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	若手研究(B)
125	きわめて高頻度に直腸肛門奇形を示す、新規モデルマウスを用いた鎖肛発生過程の解明	李 光鐘	医学部附属病院	500,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	若手研究(B)
126	老人性心アミロイドーシスを如何にして制御するか 早期診断・病態解析・治療法の開発	庄野 信	医学部附属病院	1,260,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	研究活動スタート支援
127	新規がん抑制因子CYLDの多彩な機能と新たな口腔癌治療法の開発	神力 悟	医学部附属病院	1,200,000	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金	研究活動スタート支援
128	高子ロシ血症を示す新生児における最終診断への診断プロトコールと治療指針の作成に関する研究	中村 公俊	医学部附属病院	13,500,000	厚生労働科学研究費補助金	難治性疾患克服研究事業
129	頭頸部扁平上皮癌根治治療後のTS-1補助化学療法法の検討	養田 涼生	生命科学部	525,000	受託研究	財団法人先端医療振興財団
130	Stage III 結腸癌切除例に対する術後補助化学療法としてのUFT/Leucovorin療法とTS-1療法の第III相比較臨床試験および遺伝子発現に基づく効果予測因子の探索的研究	馬場 秀夫	生命科学部	787,500	受託研究	(財)先端医療振興財団
131	術後補助化学療法におけるフッ化ピリミジン系薬剤の有用性に関する比較臨床試験	馬場 秀夫	生命科学部	399,000	受託研究	(財)がん集学的治療研究財団

No.	研究課題	研究者名	所属部局	受入補助金額	補助金種類	研究種目(科学研究費補助金)委託元(受託研究)
132	「Stage II 大腸癌に対する術後補助化学療法に関する研究」第Ⅲ相臨床試験	馬場 秀夫	生命科学研究所	525.000	受託研究	(財)先端医療振興財団
133	「Stage II 大腸癌における分子生物・病理学的マーカーによる再発high-risk群とフツ化ビリミジン感受性群の選択に関する研究」試験	馬場 秀夫	生命科学研究所	262.500	受託研究	(財)先端医療振興財団
134	治癒切除結腸癌(Stage III)を対象としたフツ化ビリミジン系薬剤を用いた術後補助化学療法の個別化治療に関するコホート研究(研究略称: B-CAST)	馬場 秀夫	生命科学研究所	73.500	受託研究	財団法人先端医療振興財団
135	大腸癌肝転移(H2, H3)に対するmodified FOLFOX6+BV(bevacizumab)療法後の肝切除の有効性と安全性の検討(TRICCO080)	馬場 秀夫	生命科学研究所	52.500	受託研究	財団法人先端医療振興財団
136	糖尿病及び関連疾患の診断法及び検査・診断装置の開発 ～タンパク質レベルのマーカー検査法の開発と高感度シグナル増幅法の開発～	荒木 栄一	生命科学研究所	1,818.182	受託研究	(財)とくしま産業振興機構
137	アミロイド多発性神経炎の治療ガイドライン	安東 由喜雄	生命科学研究所	700.000	受託研究	独立行政法人国立精神・神経医療研究センター
138	ウイルスベクターと間葉系幹細胞を用いた筋ジストロフィーの治療研究	内野 誠	生命科学研究所	2,700.000	受託研究	独立行政法人国立精神・神経医療研究センター
139	筋疾患の基礎研究を臨床応用するための小児科医としての準備	木村 重美	生命科学研究所	2,500.000	受託研究	独立行政法人国立精神・神経医療研究センター
140	早産予防対策モデル(産科分野)事業にかかる調査研究	大場 隆	生命科学研究所	3,450.000	受託研究	熊本県
141	健康長寿社会構築のための社会(医学的、政策的、経済的)調査分析と課題解決のための政策立案に係る包括的研究 分担する研究題目「認知症高齢者の移動に関する実態及び支援の検討」	池田 学	生命科学研究所	2,000.000	受託研究	独立行政法人国立長寿医療研究センター
142	高齢者の感覚器(視覚・聴覚)における機能低下等に対する実態把握と予防・治療法の標準化に関する研究 分担する研究題目「緑内障」	谷原 秀信	生命科学研究所	1,250.000	受託研究	独立行政法人国立長寿医療研究センター
143	精神症状・行動異常(BPSD)を示す認知症患者の初期対応の指針作成に関する研究 分担する研究項目「認知症BPSDの治療、ケアに関する総合的アプローチ」	池田 学	生命科学研究所	2,000.000	受託研究	独立行政法人国立長寿医療研究センター
144	認知症地域連携マップの作成分担する研究項目「認知症疾患医療センターを核とした地域連携体制の構築」	池田 学	生命科学研究所	1,500.000	受託研究	独立行政法人国立長寿医療研究センター
145	代謝性疾患における未承認薬使用問題の分析と実施	遠藤 文夫	生命科学研究所	1,500.000	受託研究	独立行政法人国立成育医療研究センター
146	遠隔地診療サポートシステムの構築:テレメディシン	平野 照之	生命科学研究所	1,000.000	受託研究	独立行政法人国立循環器病研究センター
147	シクロデキストリンの包接特性を活用したアミロイドーシスの新規治療薬の開発	城野 博史	生命科学研究所	1,000.000	受託研究	(独)科学技術振興機構
148	平成22年度熊本県自殺予防実態調査業務委託	池田 学	生命科学研究所	7,202.874	受託研究	熊本県
149	Stage II /Stage III 結腸癌治療切除例に対する術後補助化学療法としてのmFOLFOX6療法の認容性に関する検討(JFMC41-1001-C2)	馬場 秀夫	生命科学研究所	177.692	受託研究	財団法人がん集学的治療研究財団
150	至適条件下におけるインテリジェントナ/DDSの生体内投与と超音波照射に対する安全性の検討	海北 幸一	医学部附属病院	833.000	受託研究	(独)医薬基盤研究所
151	難知性不整脈に対する研究	山部 浩茂	医学部附属病院	769.230	受託研究	五ヶ瀬町国民健康保険病院
152	抗悪性腫瘍薬を用いた標準的治療を実地医療に適合するための臨床薬理学研究	濱田 哲暢	医学部附属病院	1,400.000	受託研究	独立行政法人国立がん研究センター
153	抗HIV薬の体内動態に関わる薬物代謝酵素およびトランスポーターの研究	濱田 哲暢	医学部附属病院	4,500.000	受託研究	独立行政法人国立国際医療研究センター
154	頸動脈ステント留置術後の再狭窄に対するシロスタゾール効果に関する多施設共同無作為比較試験(CAS-CARE)	甲斐 豊	医学部附属病院	40.385	受託研究	財団法人先端医療振興財団

計154件 319,056,363

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門	年月日
1 International Archives of Allergy and Immunology	CD8 and CD103 Are Highly Expressed in Asthmatic Bronchial Intraepithelial Lymphocytes.	廣佐古 進	集中治療部	2010/4/22
2 Canser Science	A novel tumor-associated antigen, cell division cycle 45-like can induce cytotoxic T-lymphocytes reactive to tumor cells.	富田 雄介	呼吸器内科	2011/1/15
3 Canser Science	Peptides derived from human insulin-like growth factor-II mRNA binding protein 3 can induce human leukocyte antigen-A2-restricted cytotoxic T lymphocytes reactive to cancer cells.	富田 雄介	呼吸器内科	2010/11/23
4 日本呼吸器学会雑誌	化学放射線療法と外科治療が著効したstage IIIBの肺原発多形癌の1例	坂田 晋也	呼吸器内科	2011/3/16
5 日本呼吸器学会雑誌	ステロイド投与中に接合菌症とニューモシスチス肺炎を合併した間質性肺炎の1割検例	向笠 洋介	呼吸器内科	2010/12/15
6 日本呼吸器学会雑誌	呼気一酸化窒素の上昇を認めた肝肺症候群の1例	濱本 淳二	呼吸器内科	2010/6/22
7 Molecular and Cellular Biology	The anaphase-promoting complex/cyclosome activator cdh1 modulates Rho GTPase by targeting p190 RhoGAP for degradation.	直江 秀昭	消化器内科	2010/6/7
8 Clinical Journal of Gastroenterology	Insulin resitance and hepatocarcinogenesis Clin J Gastroenterol.	佐々木 裕	消化器内科	2010/9/29
9 J. Virol	In vitro selection of highly darunavir-resistant and replication-competent HIV-1 variants using a mixture of clinical HIV-1 isolates resistant to multiple conventional protease inhibitors.	関 康博	血液内科	2010/11/1
10 Haematologica	Successful treatment with low-dose imatinib mesylate of therapy-related myeloid neoplasm harboring TEL-PDGFRB in a patient with acute promyelocytic leukemia.	麻生 範雄	血液内科	2010/9/1
11 Int J Oncol	Mutation in the RNA binding protein TIS11D/ZFP36L2 is associated with the pathogenesis of acute leukemia.	岩永 栄作	血液内科	2011/1/1
12 Rinsho Ketsueki	Molecular pathogenesis of bone marrow failure in paroxysmal nocturnal hemoglobinuria: a role of NKG2D-mediated immunity.	川口 辰哉	感染免疫診療部	2010/8/1
13 Rinsho Ketsueki	Recent advances in the understanding and management of paroxysmal nocturnal hemoglobinuria.	川口 辰哉	感染免疫診療部	2010/10/1
14 Journal of the Neurological Sciences.	Successful Therapy with Rituximab and Thalidomide of POEMS Syndrome Associated with Waldenström Macroglobulinemia.	河野 和	血液内科	2010/10/15
15 臨床血液	発作性夜間ヘモグロビン尿症(PNH)造血不全の分子病態-NKG2D介在性免疫による造血障害	川口 辰哉	感染免疫診療部	2010/8/30
16 Endocrine Journal	A case of ectopic adrenocorticotrophic hormone-producing pancreatic neuroendocrine tumor with multiple liver metastases.	近藤 龍也	糖尿病分子病態解析学寄附講座	2010/7/1
17 Obesity Research and Clinical Practice	Heat shock treatment with mild electrical stimulation safely reduced inflammatory markers in healthy male subjects.	近藤 龍也	糖尿病分子病態解析学寄附講座	2010/9/10
18 Internal Medicine	Plasma renin activity and aldosterone concentration are not altered by the novel calcium channel antagonist, azelnidipine, in hypertensive patients.	近藤 龍也	糖尿病分子病態解析学寄附講座	2010/4/1
19 J Diabetes Invest.	Predictors of coronary heart disease in Japanese patients with type 2 diabetes: Screening for coronary artery stenosis using multidetector computed tomography.	西岡 裕子	代謝内科	2010/4/1
20 Arterioscler Thromb Vasc Biol.	Nifedipine induces peroxisome proliferator-activated receptor-gamma activation in macrophages and suppresses the progression of atherosclerosis in apolipoprotein E-deficient mice.	石井 則夫	代謝内科	2010/8/1
21 Diabetes Obes Metab.	The effect of group-based lifestyle interventions on risk factors and insulin resistance in subjects at risk for metabolic syndrome: the Tabaruzaka Study 1.	山城 武司	代謝内科	2010/9/1
22 J Diabetes Invest.	Oxidative stress: A cause and therapeutic target of diabetic complications.	荒木 栄一	代謝内科	2010/6/1
23 Biochem Biophys Res Commun.	Caloric restriction decreases ER stress in liver and adipose tissue in ob/ob mice.	堤 厚之	代謝内科	2011/1/1
24 Biochem Biophys Res Commun.	The role of class I histone deacetylase (HDAC) on gluconeogenesis in liver.	大磯 洋	代謝内科	2011/1/1
25 Circulation Journal	Standard-dose statin therapy provides incremental clinical benefits in normocholesterolemic diabetic patients.	小島 淳	循環器内科	2010/4/1
26 Journal of Atherosclerosis and Thrombosis	Cannabinoid 1 Receptor Blockade Reduces Atherosclerosis with Enhances Reverse Cholesterol Transport.	菅村 公一	循環器内科	2010/4/1

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門	年月日
27 Journal of Interventional Cardiology	Serial intravascular ultrasound analysis of the impact of myocardial bridge on neointimal proliferation after coronary stenting in patients with acute myocardial infarction.	辻田 賢一	循環器内科	2010/4/1
28 Journal of the American College of Cardiology	Digital Assessment of Endothelial Function and Ischemic Heart Disease in Women.	松澤 泰志	循環器内科	2010/4/20
29 Internal Medicine	Radiofrequency energy induced ventricular fibrillation in a case of idiopathic premature ventricular contraction originating from the left ventricular papillary muscle.	山部 浩茂	循環器内科	2010/5/1
30 Journal of Hypertension	Benidipine, a dihydropyridine L-type/T-type calcium channel blocker, affords additive benefits for prevention of cardiorenal injury in hypertensive rats.	山本 英一郎	循環器内科	2010/6/1
31 Journal of Pharmacology and Experimental Therapeutics	Ezetimibe ameliorates cardiovascular complications and hepatic steatosis in obese and type 2 diabetic db/db mice.	福田 仁也	循環器内科	2010/6/1
32 Thrombosis and Haemostasis	Prognostic value of plasma von Willebrand factor-cleaving protease (ADAMTS13) antigen levels in patients with coronary artery disease.	三浦 光年	循環器内科	2010/6/1
33 Journal of Cardiology Cases	Successful stenting to superior mesenteric artery (SMA) after endovascular aneurysm repair (EVAR) of abdominal aorta.	田山 信至	循環器内科	2010/6/1
34 Circulation Journal	The Waveform of Ophthalmic Artery Doppler Flow Predicts the Severity of Systemic Atherosclerosis.	丸吉 秀朋	循環器内科	2010/6/1
35 Circulation Journal	Guidelines for Diagnosis and Treatment of Patients With Vasospastic Angina (Coronary Spastic Angina) (JCS 2008) – Digest Version –	小川 久雄	循環器内科	2010/8/1
36 Journal of Cardiology	Exercise therapy correlates with improving renal function through modifying lipid metabolism in patients with cardiovascular disease and chronic kidney disease.	外山 研介	循環器内科	2010/9/1
37 European Journal of Heart Failure	Prognostic value of endothelial microparticles in patients with heart failure.	野崎 俊光	循環器内科	2010/11/1
38 Thrombosis and Haemostasis	Aspirin for the primary prevention of cardiovascular events in patients with peripheral artery disease or diabetes mellitus: Analyses from the JPAD, POPADAD and AAA trials.	副島 弘文	循環器内科	2010/12/1
39 Atherosclerosis.	Impact of statin pretreatment on the incidence of plaque rupture in ST-elevation acute myocardial infarction.	大塚 文之	循環器内科	2010/12/1
40 Atherosclerosis.	Pericardial fat inflammation correlates with coronary artery disease.	小西 正昭	循環器内科	2010/12/1
41 Biochemical and Biophysical Research Communications	Nifedipine prevents vascular endothelial dysfunction in a mouse model of obesity and type 2 diabetes, by improving eNOS dysfunction and dephosphorylation.	山本 英一郎	循環器内科	2010/12/17
42 Journal of Hypertension	Apoptosis signal-regulating kinase 1 deficiency eliminates cardiovascular injuries induced by high-salt diet.	片岡 恵一郎	循環器内科	2011/1/1
43 Respiration and Circulation	Background of guidelines for diagnosis and treatment of patients with vasospastic angina (coronary spastic angina).	海北 幸一	循環器内科	2011/1/1
44 Journal of the American College of Cardiology	Pentraxin 3 is a new inflammatory marker correlated with left ventricular diastolic dysfunction and heart failure with normal ejection fraction.	松原 純一	循環器内科	2011/2/15
45 Journal of Cardiology	Impact of CYP2C19 polymorphism on residual platelet reactivity in patients with coronary heart disease during antiplatelet therapy.	山本 浩一郎	循環器内科	2011/3/1
46 International Journal of Cardiology	Hypercholesterolemia and hypoadiponectinemia are associated with necrotic core-rich coronary plaque.	小島 淳	循環器内科	2011/3/17
47 Stroke	Residual vessel length on magnetic resonance angiography identifies poor responders in acute middle cerebral artery occlusion patients: Exploratory analysis of J-ACT II.	平野 照之	神経内科	2010/9/1
48 Spinal Cord	Cervical MRI of subacute myelo-optico-neuropathy.	木村 円	神経内科	2010/6/16
49 Journal of Neurology	A novel GJB1 frameshift mutation produces a transient CNS symptom of X-linked Charcot-Marie-Tooth disease.	坂口 秀哉	神経内科	2010/9/7
50 Neurochemistry International	Derlin-1 overexpression ameliorates mutant SOD1-induced endoplasmic reticulum stress by reducing mutant SOD1 accumulation.	森 麗	神経内科	2010/12/9
51 PLoS ONE	Muscle fiber type-predominant promoter activity in Lentiviral-mediated transgenic mouse.	菅 智宏	神経内科	2011/1/17
52 Internal Medicine	Fulminant myelopathy following neurogenic proximal weakness associated with human T-cell lymphotropic virus type I infection.	山下 賢	神経内科	2011/1/6
53 Annals of Thoracic and Cardiovascular Surgery	The value of angiogenic therapy with intramyocardial administration of basic fibroblast growth factor to treat severe coronary artery disease.	片山 幸広	心臓血管外科	2010/6/1

小計

27

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門	年月日
51 Journal of Cardiac Surgery	Left atrial mass following total arch replacement.	坂口 尚	心臓血管外科	2010/6/1
55 Interact Cardiovasc Thorac Surg	Surgical outcomes of newly categorized peripheral T3 non-small cell lung cancers: comparisons between chest wall invasion and large tumors (>7 cm).	鈴木 実	呼吸器外科	2010/10/1
56 Surg Today	Aberrant methylation in non-small cell lung cancer.	鈴木 実	呼吸器外科	2010/7/1
57 Ann Surg Oncol	Molecular characterization of chronic obstructive pulmonary disease-related non-small cell lung cancer through aberrant methylation and alterations of EGFR signaling.	鈴木 実	呼吸器外科	2010/5/1
58 J Cardiovasc Surg	Combined subsegmentectomy: postoperative pulmonary function compared to multiple segmental resection.	吉本 健太郎	呼吸器外科	2011/2/1
59 AnnThorac Cardiovasc Surg	Diaphragm perforation after radio-frequency ablation for metastatic lung cancer.	森 毅	呼吸器外科	2010/12/1
60 AnnThorac Cardiovasc Surg	Repeat FDG-PET for predicting pathological tumor response and prognosis after neoadjuvant treatment in nonsmall cell lung cancer: comparison with computed tomography.	白石 健治	呼吸器外科	2010/12/1
61 AnnThorac Cardiovasc Surg	A case of sclerosing hemangioma evaluated with diffusion-weighted magnetic resonance imaging and 18F-fluorodeoxyglucose positron emission tomography.	森 毅	呼吸器外科	2010/8/1
62 AnnThorac Cardiovasc Surg	Three young osteosarcoma patients with small adenocarcinoma or atypical adenomatous hyperplasia of the lung.	白石 健治	呼吸器外科	2010/10/1
63 Surg Today	A segmentectomy of the right upper lobe has an advantage over a right upper lobectomy regarding the preservation of the functional volume of the right middle lobe: analysis by perfusion single-photon emission computed tomography/computed tomography.	吉本 健太郎	呼吸器外科	2010/7/1
64 胆と膵	膵癌肝転移診断におけるGd-EOB-DTPA造影MRIと血管造影下CT	阿部 真也	消化器外科	2010/12/1
65 Journal of Gastroenterology	Detection of liver metastases secondary to pancreatic cancer: utility of combined helical computed tomography during arterial portography with biphasic computed tomography-assisted hepatic arteriography.	生田 義明	消化器外科	2010/12/1
66 Cancer Science	CD44 ⁺ slow-cycling tumor cell expansion is triggered by the cooperative actions of Wnt and prostaglandin E ₂ in gastric tumorigenesis.	石本 崇胤	消化器外科	2010/5/1
67 Cancer Cell	CD44 Variant Regulates Redox Status in Cancer Cells by Stabilizing the xCT Subunit of System xc and Thereby Promotes Tumor Growth.	石本 崇胤	消化器外科	2011/3/1
68 Experimental Animals	Chronic pancreatitis in mice by treatment with choline-deficient ethionine-supplemented diet.	井田 智	消化器外科	2010/4/1
69 International Journal of Cancer	Identification of SPARC as a candidate target antigen for immunotherapy of various cancers.	井上 光弘	消化器外科	2010/9/1
70 British Journal of Cancer	Identification of HLA-A2-restricted CTL epitopes of a novel tumor-associated antigen, KIF20A, overexpressed in pancreatic cancer.	今井 克憲	消化器外科	2011/1/1
71 Journal of Surgical Oncology	Extensive lymphatic spread of cancer cells in patients with thoracic esophageal squamous cell carcinoma: Detection of CEA-mRNA in the 3-field lymph nodes.	今村 裕	消化器外科	2010/10/1
72 International Journal of Oncology	Histological liver injury and surgical outcome after FOLFOX followed by a hepatectomy for colorectal liver metastases in Japanese patients.	小森 宏之	消化器外科	2010/10/1
73 Anticancer Reserch	Clinical significance of wnt-induced secreted protein-1 (wisp-1/ccn4) in esophageal squamous cell carcinoma.	長井 洋平	消化器外科	2011/3/1
74 Surgery Today	Can the Physiologic Ability and Surgical Stress (E-PASS) scoring system predict operative morbidity after distal pancreatectomy?	橋本 大輔	消化器外科	2010/7/1
75 Molecular cancer	Epigenomic diversity of colorectal cancer indicated by Line-1 methylation in a database of 869 tumors.	馬場 祥史	消化器外科	2010/5/1
76 British Journal of Cancer	Prognostic significance of AMP-activated protein kinase expression and modifying effect of MAPK3/1 in colorectal cancer.	馬場 祥史	消化器外科	2010/9/28
77 Gastroenterology	Hypomethylation of the IGF2 DMR in colorectal tumors, detected by bisulfite pyrosequencing, is associated with poor prognosis.	馬場 祥史	消化器外科	2010/12/1
78 The American Journal of Pathology	HIF1A overexpression is associated with poor prognosis in a cohort of 731 colorectal cancers.	馬場 祥史	消化器外科	2010/5/1
79 Journal of Gastroenterology	Therapeutic factors considered from a preoperative splenic volume for a prolonged increase in platelet count after partial splenic embolization for liver cirrhosis.	林 洋光	消化器外科	2010/5/1
80 Annals of Surgical Oncology	Phosphorylated mTOR Expression is Associated with Poor Prognosis for Patients with Esophageal Squamous Cell Carcinoma.	平島 浩太郎	消化器外科	2010/9/1

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門	年月日
81 診断病理	肝細胞腺腫の1例	平島 浩太郎	消化器外科	2010/7/1
82 Journal of Surgical Oncology	Preoperative tumor marker doubling time is a useful predictor of recurrence and prognosis after hepatic resection of hepatocellular carcinoma.	増田 稔郎	消化器外科	2010/10/1
83 Surgery Today	Small solid pseudopapillary tumor of the pancreas in a 32-year-old man.	美馬 浩介	消化器外科	2010/8/1
84 International Journal of Oncology	Identification of UNC5A as a novel transcriptional target of suppressor p53 and a regulator of apoptosis.(equal contribution).	宮本 裕士	消化器外科	2010/10/1
85 Plos One	Possible Existence of Lysosome-Like Organelles within Mitochondria and Its Role in Mitochondrial Quality Control.	宮本 裕士	消化器外科	2011/1/1
86 International Journal of Cancer	Loss of FBXW7, a cell cycle regulating gene, in colorectal cancer: clinical significance.	岩槻 政晃	消化器外科	2010/4/1
87 Annals of Surgical Oncology	The clinical significance of vimentin-expressing gastric cancer cells in bone marrow.	岩槻 政晃	消化器外科	2010/9/1
88 Surgery	Gastric volvulus as complication in the recipients after adult living donor liver transplantation.	白水 泰昌	小児外科、移植外科	2010/4/1
89 Clin Transplant	Massive ascites after liver transplantation with a right lobe larger than 0.8% of the recipients' s body weight.	白水 泰昌	小児外科、移植外科	2010/4/1
90 Clin Transplant	Difficulty in sustaining hepatic outflow in left lobe but not right lobe living donor liver transplantation.	白水 泰昌	小児外科、移植外科	2010/7/1
91 Pediatr Transplant	Reduction of left-lateral segment from living donors for liver transplantation in infants weighing less than 7 kg: technical aspects and outcome.	白水 泰昌	小児外科、移植外科	2010/6/1
92 Ann Clin Biochem	Effect of recipient-derived cells on the progression of familial amyloidotic polyneuropathy after liver transplantation: a retrospective study.	大矢 雄希	小児外科、移植外科	2010/11/1
93 J Gastrointest Surg.	4-dimensional intravital microscopy: a new model for studies of leukocyte recruitment and migration in hepatocellular cancer in mice.	武市 卒之	小児外科、移植外科	2010/5/1
94 Pediatr Surg Int.	The Skt gene, required for anorectal development, is a candidate for a molecular marker of the cloacal plate.	須田 博子	小児外科、移植外科	2011/2/1
95 日本小児外科学会雑誌	六君子湯が有効であった呑気症の1症例	李 光鐘	小児外科、移植外科	2010/5/1
96 Medical Molecular Morphology	The immunohistochemical analysis of 17β -hydroxysteroid dehydrogenase isozymes in human ovarian surface epithelium and epithelial ovarian carcinoma.	本原 研一	婦人科	2010/12/1
97 Cancer Science	Involvement of M2-polarized macrophages in the ascites from advanced epithelial ovarian carcinoma in tumor progression via Stat3 activation.	高石 清美	婦人科	2010/10/1
98 熊本産科婦人科学会雑誌	月経血流出障害を伴うミューラー管奇形と子宮内膜症の関連についての検討	岡村 佳則	産科	2011/3/31
99 Cancer Science	Long-term oncological outcomes of ovarian serous carcinomas with psammoma bodies: a novel insight to the molecular pathogenesis of ovarian epithelial carcinoma.	本原 剛志	婦人科	2010/6/1
100 日本婦人科腫瘍学会	腹腔内に大小の腫瘤を形成し上皮性卵巣癌との鑑別を要した卵巣/腹膜上衣腫の一例	松尾 勇児	婦人科	2010/10/25
101 Am J Med Genet	Newborn Screening for lysosomal disorders.	中村 公俊	小児科	2011/2/1
102 The American Journal of Pathology	Synoviocyte-Derived Angiotensin-Like Protein 2 Contributes to Synovial Chronic Inflammation in Rheumatoid Arthritis.	岡田 龍哉	整形外科	2010/5/1
103 Genes to Cells	Germinal center-associated nuclear protein (GANP) is involved in mRNA export of Shugoshin-1 required for centromere cohesion and in sister-chromatid exchange.	岡元 信和	整形外科	2010/5/1
104 Arteriosclerosis Thrombosis and Vascular Biology	The endoplasmic reticulum stress-C/EBP homologous protein pathway-mediated apoptosis in macrophages contributes to the instability of atherosclerotic plaques.	東野 寛人	整形外科	2010/10/1
105 Journal Magnetic Resonance Imaging	Usefulness of diffusion-weighted imaging for differentiating between desmoid tumors and malignant soft tissue tumors.	岡 潔	整形外科	2011/1/1
106 Hand Surgery	Painful heterotopic pacinian corpuscle in the hand: a report of three cases.	入江 弘基	救急・総合診療部	2011/1/1
107 Mechanisms of Development	The floor plate is sufficient for development of the sclerotome and spine without the notochord.	安藤 卓	整形外科	2011/1/1

小計

27

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門	年月日
108 日本皮膚外科学会誌	Melanonychia (MM or MM in situ)の手術法について	井上 雄二	皮膚科、形成・再建科	2010/7/1
109 British Journal of Dermatology	Serum levels of soluble vascular endothelial growth factor receptor-2 in patients with systemic sclerosis.	神人 正寿	皮膚科、形成・再建科	2010/4/1
110 Journal of dermatology	Recent progress in studies of infantile hemangioma.	神人 正寿	皮膚科、形成・再建科	2010/11/1
111 日本レックリングハウゼン病学会雑誌	眼瞼部NF-1に対する外科的治療の検討	増口 信一	皮膚科、形成・再建科	2010/11/19
112 British Journal of Dermatology	Basic fibroblast growth factor stimulates the proliferation of human dermal fibroblasts via the ERK1/2 and JNK pathways.	牧野 貴充	皮膚科、形成・再建科	2010/4/1
113 臨床皮膚科	潰瘍化した梅毒疹よりHIV感染症合併の診断に至った1例	梶原 一亨	皮膚科、形成・再建科	2010/10/1
114 PLoS One	Down-regulation of mir-424 contributes to the abnormal angiogenesis via MEK1 and cyclin E1 in senile hemangioma: its implications to therapy.	中嶋 泰治	皮膚科、形成・再建科	2010/12/1
115 皮膚科の臨床	中国製民間薬で酒さ様皮膚炎を生じた1例	市原 麻子	皮膚科、形成・再建科	2010/7/1
116 皮膚科の臨床	タクロリムス軟膏が奏功した顔面肉芽腫の1例	市原 麻子	皮膚科、形成・再建科	2010/8/1
117 皮膚病診療	エトレチナートが奏効した関節リウマチ合併の角層下膿疱症	市原 麻子	皮膚科、形成・再建科	2010/11/1
118 Rheumatology International	Serum levels of soluble CD163 in patients with systemic sclerosis.	中山 若菜	皮膚科、形成・再建科	2010/12/1
119 British Journal of Dermatology	Impaired lymphangiogenesis due to excess VEGF-D/Flt-4 signaling in the skin of patients with systemic sclerosis.	本多 教稔	皮膚科、形成・再建科	2010/10/1
120 日本皮膚病理組織学会会誌	平滑筋肉腫の1例	本多 教稔	皮膚科、形成・再建科	2010/12/1
121 Archives of Otolaryngology Head and Neck Surgery	Nerve-Muscle Pedicle Flap Implantation Combined With Arytenoid Adduction.	湯本 英二	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	2010/10/1
122 AURIS NASUS LARYNX	External auditory canal stenting utilizing a useful rolled,tapered silastic sheet (RTSS)post middle ear surgery.	蓑田 涼生	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	2010/9/1
123 Current Stem Cell Research & Therapy	Perspectives on Adipose-Derived Stem/Stromal Cells as Potential Treatment for Scarred Vocal Folds: Opportunity and Challenges.	熊井 良彦	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	2010/6/1
124 耳鼻と臨床	嚥下機能改善手術の成績に影響する因子の検討	鮫島 靖浩	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	2010/12/20
125 Otolaryngology-head and neck surgery	Effects of type II thyroplasty on adductor spasmodic dysphonia.	讃岐 徹治	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	2010/4/1
126 喉頭	外来で行う癒痕声帯に対するステロイド局所注射	讃岐 徹治	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	2010/12/1
127 Annals of Otolaryngology Rhinology and Laryngology	Effects of Nerve-Muscle Pedicle on Immobile Rat Vocal Folds in the Presence of Partial Innervation.	青山 猛	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	2010/12/1
128 音声言語医学	披裂軟骨脱臼の2症例	青山 猛	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	2010/4/20
129 耳鼻咽喉科・頭頸部外科	気管切開後に発生したデスマイド型線維腫症の1例	村上 大造	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	2010/9/20
130 音声言語医学	披裂軟骨内転術後の咽喉頭腫脹	東家 完	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	2010/10/20
131 International Journal of Oncology	Midkine expression is correlated with an adverse prognosis and is down-regulated by p53 in oral squamous cell carcinoma.	太田 和俊	歯科口腔外科	2010/10/1
132 Oral Oncology	Midkine expression in malignant salivary gland tumors and its role in tumor angiogenesis.	太田 智子	歯科口腔外科	2010/7/2
133 Int J Radiat Oncol Biol Phys	Phase II study of preoperative concurrent chemoradiation therapy with S-1 in patients with T4 oral squamous cell carcinoma.	野村 朋子	歯科口腔外科	2010/7/2
134 Jpn J Clin Oncol	Radiation-induced parotid gland changes in oral cancer patients: Correlation between parotid volume and saliva production.	手島 慶子	歯科口腔外科	2010/7/2

小計

27

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門	年月日
135 Clinical Radiology	Detection of Small Pulmonary Nodules on Chest Radiographs: Efficacy of Dual-Energy .	尾田 清太郎	画像診断解析学 寄附講座	2010/8/1
136 Japanese Journal of Radiology	Effects of Dual-Energy Subtraction Chest Radiography on Detection of Small Pulmonary Nodules with Various Attenuation: Receiver Operating Characteristics Analysis by Using Phantom Study.	尾田 清太郎	画像診断解析学 寄附講座	2010/4/1
137 CardioVascular and Interventional Radiology	Success treatment of mesenteric varices after living donor liver transplantation with retrograde transvenous obliteration via an abdominal wall vein.	池田 理	画像診断・治療科	2010/6/1
138 American Journal of Roentgenology	Contrast Material Injection Protocol With the Dose Adjusted to the Body Surface Area for MDCT Aortography.	彌永 由美	地域専門医療推進学 寄附講座	2010/4/1
139 Japanese Journal of Radiology	Percutaneous transluminal venoplasty after venous pressure measurement in patients with hepatic venous outflow obstruction after living donor liver transplantation.	池田 理	画像診断・治療科	2010/8/1
140 CardioVascular and Interventional Radiology	Endovascular management of visceral artery pseudoaneurysms: transcatheter coil embolization using the isolation technique.	池田 理	画像診断・治療科	2010/12/1
141 European Journal of Radiology	Comparison of standard- and low-tube voltage MDCT angiography in patients with peripheral arterial disease.	宇都宮大輔	画像診断解析学 寄附講座	2010/11/1
142 Journal of Radiation Research	Predictive factors for lung dose reduction by respiratory gating at radiotherapy for lung cancer.	齋藤哲雄	放射線治療科	2010/10/6
143 Brain tumor Pathology	Ectopic adrenal cortical adenoma in the spinal region: case report and review of the literature.	牧野 敬史	脳神経外科	2010/10/1
144 Child's Nervous System	Population-based epidemiological study of primary intracranial tumors in childhood.	牧野 敬史	脳神経外科	2010/8/1
145 Child's Nervous System	Risk of primary childhood brain tumors related to season of birth in Kumamoto Prefecture, Japan.	牧野 敬史	脳神経外科	2011/1/1
146 Journal of Anesthesia	Development of a comb needle with five needles for securing access to large blood vessels during emergency resuscitation.	田口 裕之	麻酔科	2010/4/1
147 Japanese Journal of Reumatology	An induced mild hypothermia for an arrested patient during aortic valve replacement.	吉武 淳	麻酔科	2010/6/25
148 Pathology Research and Practice	Interdigitating dendritic cell sarcoma of the ileum recurred in multiple lymph nodes and duodenum three years after operation without chemotherapy.	石原 園子	麻酔科	2010/7/15
149 Muscle Nerve	Amyloid neuropathy in a younger domino liver-transplanted recipient.	大林 光念	中央検査部	2011/3/1
150 Hypertens Res.	Blood pressure overshoot after tilt reversal in patients with familial amyloidotic polyneuropathy.	大林 光念	中央検査部	2011/1/1
151 e-SPEN Journal	Gastric myoelectrical activities in elderly severe tetanus: useful marker to increase volume and calorie of nasogastric tube feeding.	大林 光念	中央検査部	2010/4/1
152 Biochem Biophys Res Commun	Transmission of circulating cell-free AA amyloid oligomers in exosomes vectors via a prion-like mechanism.	田崎 雅義	中央検査部	2010/10/1
153 Japanese Journal of Radiology	Assessment of cerebral perfusion from bypass arteries using magnetic resonance regional perfusion imaging in patients with moyamoya disease.	北島 美香	中央放射線部	2010/12/28
154 診断病理	成人で発症した肝未分化肉腫の1例	安里 嗣晴	病理部	2010/10/1
155 Stroke	Enhanced oligodendrogenesis and recovery of neurological function by erythropoietin after neonatal hypoxic/ischemic brain injury.	岩井 正憲	総合周産期母子 医療センター	2010/5/1
156 Breast Cancer	Clinical usefulness of high-dose toremifene in patients relapsed on treatment with an aromatase inhibitor.	山本 豊	乳腺・内分泌外科	2010/10/1
157 International Journal of Clinical Oncology	Clinicopathological features and treatment strategy for triple-negative breast cancer.	山本 豊	乳腺・内分泌外科	2010/8/1
158 Cancer Science	Clinical significance of Ubiquitin Ligase FBXW7 in breast cancer patients.	指宿 睦子	乳腺・内分泌外科	2011/2/1
159 Surgical Oncology	Potential Advantage of Preoperative Three-Dimensional Mapping of Sentinel Nodes in Breast-like Cancer by a Hybrid Single Photon Emission CT (SPECT)/CT System.	指宿 睦子	乳腺・内分泌外科	2010/9/1
160 Breast Cancer	Clinicopathological analyses of triple negative breast cancer using surveillance data from the Registration Committee of the Japanese Breast Cancer Society.	岩瀬 弘敬	乳腺・内分泌外科	2010/4/1
161 FEBS Letters	Involvement of the Hipk family in regulation of eyeball size, lens formation and retinal morphogenesis.	井上 俊洋	眼科	2010/7/16

小計

27

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門	年月日
162 Ophthalmology	Novel therapy for transthyretin-related ocular amyloidosis: A pilot study of retinal laser photocoagulation.	川路 隆博	眼科	2010/4/1
163 International Journal of Developmental Neuroscience	Retinal astrocyte differentiation mediated by leukemia inhibitory factor in cooperation with bone morphogenetic protein 2.	福島 美紀子	眼科	2010/4/1
164 Amyloid	Transthyretin-related vitreous amyloidosis in different endemic areas.	川路 隆博	眼科	2010/9/1
165 Investigative Ophthalmology & Visual Science	Characterization of cytoskeletons enriched protein fraction of the trabecular meshwork and ciliary muscle cells.	井上 俊洋	眼科	2010/12/1
166 Cellular and Molecular Neurobiology.	Wnt3a promotes hippocampal neurogenesis by shortening cell cycle duration of neural progenitor cells.	井上 俊洋	眼科	2010/6/1
167 Journal of glaucoma	Combined Intravitreal Bevacizumab and Trabeculectomy With Mitomycin C Versus Trabeculectomy With Mitomycin C Alone for Neovascular Glaucoma.	谷原 秀信	眼科	2010/6/1
168 臨床精神医学	集団発生した高校生の過換気症候群発症者の15年後の再発	城野 匡	神経精神科	2011/1/1
169 Psychogeriatrics	Neuropsychiatric symptoms of progressive supranuclear palsy in a dementia clinic.	矢田部 裕介	神経精神科	2011/3/1
170 Clinical and Experimental Nephrology	Regulation of renal sodium handling through the interaction between serine proteases and serine protease inhibitors.	北村 健一郎	腎臓内科	2010/4/1

小計

9

(様式第 12)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 猪股 裕紀洋		
管理担当者氏名	各診療科長 総務・人事ユニット長 岩村 和彦	薬剤部長 医事ユニット長 松村 健史	斉藤 秀之

	保管場所	管理方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院診療計画書	医事ユニット 各診療科 中央病歴室 電算室	病歴資料等の管理は、患者IDを基に整備管理し、10年間保管する。平成22年9月20日以降の諸記録は原則全て電子情報化し、電子保存している。
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者数を明らかにする帳簿	総務・人事ユニット
	高度の医療の提供の実績	医事ユニット
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	医事ユニット
	高度の医療の研修の実績	総務・人事ユニット
	閲覧実績	総務・人事ユニット
	紹介患者に対する医療提供の実績	医事ユニット
	入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	医事ユニット 薬剤部
第規一則号第一に掲げる十の十一の第一項各号の状況及び第九の二十	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	医事ユニット
	医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	医事ユニット
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	医事ユニット
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	医事ユニット
	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	医事ユニット
	専任の院内感染対策を行う者の配置状況	医事ユニット
	医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	医事ユニット

三 第 一 項	当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	医事ユニット
------------------	------------------------------------	--------

		保管場所	分類方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則 第 一 条 の 十 一 第 一 項 各 号 及 び 第 九 条 の 二 十 三 第 一 項 第 一 号 に 掲 げ る 体 制 の 確 保 の 状 況	院内感染のための指針の策定状況	医事ユニット
		院内感染対策のための委員会の開催状況	医事ユニット
		従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	医事ユニット
		感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	医事ユニット
		医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	医事ユニット
		従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	医事ユニット
		医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	医事ユニット
		医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	医事ユニット
		医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	ME機器センター
		従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	ME機器センター
医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	ME機器センター		
医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	ME機器センター		

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第 13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	総務・人事ユニット長 岩村 和彦
閲覧担当者氏名	総務・人事ユニット係長 濱崎 初好
閲覧の求めに応じる場所	応接室

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数		延	0 件
閲覧者別	医師	延	0 件
	歯科医師	延	0 件
	国	延	0 件
	地方公共団体	延	0 件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	%	算定期間	平成 年 月 日～平成 年 月 日
算出根拠 A: 紹介患者の数			13,593 人
B: 他の病院又は診療所に紹介した患者の数			14,513 人
C: 救急用自動車によって搬入された患者の数			1,116 人
D: 初診の患者の数			18,627 人

- (注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。
2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

(様式第 13-2)

規則第 1 条の 1 第 1 項各号及び第 9 条の 2 3 第 1 項第 1 号に掲げる体制の確保の状況

① 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	①・無
<p>・ 指針の主な内容： 適切な安全安心と高信頼性の医療サービスを患者及びその家族に提供するために、医事故（インシデント、アクシデント等）、医薬品管理及び医療機器管理等を踏まえた医療に係る安全管理を目指す。 また、「人間はエラーを犯す」ということを前提に、従業者一人一人が医療安全管理に対する高い意識を持ち、関係する各部署及び各委員会等が連携を図り、本院における医療安全管理を推進する。</p>	
② 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 1 2 回
<p>・ 活動の主な内容： (1) 医療安全管理に係る基本方針に関すること。 (2) 医療安全管理のための具体的措置に関すること。 (3) 医療安全に係る従業者の教育及び研修に関すること。 (4) 医療事故等発生時の原因の分析究明、改善策の立案及び実施並びに従業者への周知に関すること。</p>	
③ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 6 回
<p>・ 研修の主な内容： 新規採用者（4 月）や中途採用者（10 月）へのオリエンテーション、院外講師を招いての講演会や院内で発生したインシデント報告事例の紹介、原因の分析などを行っている。</p>	
④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	
<p>・ 医療機関内における事故報告等の整備 (①) ・ 無) ・ その他の改善のための方策の主な内容： 医療事故報告の整理と対処についての検討を行い、重大事例に対しては病院長、医療安全管理部長、(ゼネラル) リスクマネージャーが相互に連絡を取り、対処する。過失が考えられる重篤な事例については、医療安全調査専門委員会を設置し、情報公開、対処等について検討を行う。 また、「医療安全管理に関する院内巡視実施要項」を制定し、同要項に基づき、全診療科を巡視し、改善事項を当該診療科宛文書で通知を行い、改善対応方法を医療安全管理部へ提出させ、改善実施結果の確認及び院内ラウンドを実施している。 院内巡視を行い、医療安全対策の実施状況を把握・分析することにより、必要な業務改善の具体的な対策を推進するとともに、職員の意識向上を図り、医療安全の確保を目指している。</p>	
⑤ 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	① (2 名) ・ 無
⑥ 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	① (6 名) ・ 無
⑦ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	①・無

- ・ 所属職員： 専任（ 2 ）名 兼任（ 18 ）名
- ・ 活動の主な内容：
 - (1)医療の安全性の向上に係る企画・立案に関する事。
 - (2)安全管理に係る教育・研修の企画に関する事。
 - (3)医療事故及びインシデントの収集・調査・分析に関する事。
 - (4)リスクマネージャーとの連絡調整に関する事。
 - (5)医療事故防止マニュアルに関する事。
 - (6)熊本大学医学部附属病院医療安全管理委員会の庶務に関する事。
 - (7)医療事故等に関する診療録や看護記録等への記載が正確かつ十分になされていることの確認及び必要な指導を行う事。
 - (8)患者や家族への説明など事故発生時の対応状況について確認を行うとともに、必要な指導を行う事。
 - (9)事故等の原因究明が適切に実施されていることを確認するとともに、必要な指導を行う事。
 - (10)医療安全に係る連絡調整に関する事。
 - (11)医療安全対策の推進に関する事。

⑧ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況

④・無

(様式第 13-2)

院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	○・無
<ul style="list-style-type: none">・ 指針の主な内容：<ol style="list-style-type: none">1. 院内感染対策に関する基本的な考え方2. 院内感染対策委員会、その他の医療機関内の組織に関する基本的事項3. 院内感染対策のための従事者に対する研修に関する基本方針4. 感染症の発生状況の報告に関する基本方針5. 院内感染発生時の対応に関する基本方針6. 患者等に対する当該指針の閲覧に関する基本方針7. その他の医療機関内における院内感染対策の推進のために必要な基本方針	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年 1 2 回
<ul style="list-style-type: none">・ 活動の主な内容：<ol style="list-style-type: none">1. 院内感染対策に関する事項の審議2. 院内感染対策研修会の企画・実施3. 感染予防に関する事業の企画・実施4. MRSAの発生状況、耐性菌分離状況についての報告5. 抗MRSA薬適性使用報告6. ICTからの報告	
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年 1 0 回
<ul style="list-style-type: none">・ 研修の主な内容：<ol style="list-style-type: none">1. 針刺し事故例及び防止対策2. 咳エチケット3. 感染対策と微生物検査4. 細菌検査結果の見方	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の状況	
<ul style="list-style-type: none">・ 病院における発生状況の報告等の整備 (○・無)・ その他の改善のための方策の主な内容：	

(様式第 13-2)

医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	有・無
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 3 回
<p>・ 研修の主な内容：</p> <p>【院内研修】</p> <p>「院内における医薬品の取り扱いと薬剤部の紹介」（講師：副薬剤部長、4月5日） 「K A I J Uにおけるレジメンオーダの運用について」（講師：製剤室長、11月26日） 「ここは知ってほしい！インスリンの使い方」（講師：薬剤師、2月22日）および「注射剤を安全に使用するために」（講師：注射剤調剤室長、2月22日）</p> <p>【病棟別研修】</p> <p>「看護師に必要な薬理作用」（講師：薬剤師、対象：新採用看護師、6月2日） 「婦人科、乳腺疾患に投与される化学療法関連の薬剤の用法、副作用」（講師：薬剤師、対象：6病棟4階・11階看護師、7月28日） 「静脈注射を実施する上で看護師に必要な薬理作用」（講師：薬剤師、対象：次世代 I V 指導ナース予定の感染リンクナースと副看護師長、11月2日） 「静脈注射を実施する上で看護師に必要な薬理作用」（講師：薬剤師、対象：平成22年度新規採用看護師と中途採用看護師、11月30日） 「静脈注射を実施する上で看護師に必要な薬理作用」（講師：薬剤師、対象：クリニカルラダーレベルⅡ-1以上の看護師、1月28日） 「不整脈に対する薬剤について」（講師：薬剤師、対象：東病棟5階看護師、12月20日）</p>	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	
<p>・ 手順書の作成 (有・無)</p> <p>・ 業務の主な内容：</p> <p>医薬品安全管理責任者に薬剤部長を任命し、院内に医薬品安全管理専門委員会を設置した。業務手順書は平成19年7月に作成した。平成22年10月には、医薬品安全管理専門委員会を開催して、平成22年9月20日からの病院情報管理システム更新、並びに電子カルテ導入へ対処するため、医薬品使用時の指示出し・指示受けの手順変更、本院におけるハイリスク薬リストの改定等を行い、業務手順書を改訂した（第5版）。</p> <p>病棟・外来等、院内各部署における常備医薬品の管理状況は、担当薬剤師が毎月訪問して確認すると共に、年1回は常備医薬品の全品目を新しいロット製品に入れ替える作業を薬剤部で実施することにより、医薬品の品質管理・安全使用に努めている。また、業務手順書に基づく薬剤部内の業務状況のチェックは、院内の医療安全巡視の相互チェックに際し、薬剤部外のリスクマネージャーにより実施されている。</p>	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<p>・ 医薬品に係る情報の収集の整備 (有・無)</p> <p>・ その他の改善のための方策の主な内容：</p> <p>平成22年9月20日の病院情報管理システム更新に伴い、各端末より最新（毎月1回更新）の添付文書情報を閲覧可能としている。</p> <p>医薬品安全管理責任者は、院内各部署における常備医薬品に関する管理状況、内用剤・外用剤・注射剤の調剤時における疑義照会内容および外来化学療法室における疑義照会事例等についての情報の収集・確認に努め、医療安全管理委員会において、その状況を報告している。</p> <p>がん化学療法における処方ミスを回避し安全性を確保する目的で、注射用抗がん剤に対する処方レジメンオーダリングシステムのみでの運用に限定した。薬剤部における抗がん剤の無菌調製業務を拡大し、診療科より依頼されたものは全て薬剤部にて調製を行なっている。調剤（注射剤調剤を含む）に際し質疑応答内容を記録し、処方鑑査、疑義照会および医薬品安全使用に活用している。また、治療域の狭い医薬品や個体差の大きい医薬品などについては、薬物血中濃度モニタリング（TDM）による投与設計・管理を推奨し、特に抗MRSA薬についてはTDM実施状況を定期的に調査報告しTDMに基づいた投与を行なうように医師に対し周知徹底を図っている。</p>	

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	有・無																														
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年 16 回																														
<p>・ 研修の主な内容：</p> <table border="0"> <tr> <td>5月26日</td> <td>除細動器 HEART START XL について</td> <td>92名</td> </tr> <tr> <td>6月22日</td> <td>人工呼吸器の基礎と注意点</td> <td>162名</td> </tr> <tr> <td>7月8日、13日、21日、26日、30日</td> <td>IABPの正しい使い方について</td> <td>84名</td> </tr> <tr> <td>8月5日</td> <td>保育器の基礎知識について</td> <td>40名</td> </tr> <tr> <td>9月9日</td> <td>CHDFの基礎とトラブルシューティング</td> <td>49名</td> </tr> <tr> <td>11月22日</td> <td>除細動器の日常点検について</td> <td>26名</td> </tr> <tr> <td>12月22日</td> <td>人工呼吸器のモニターリングとリスクマネジメント</td> <td>21名</td> </tr> <tr> <td>1月27日</td> <td>PCPSの充填法と注意点について</td> <td>52名</td> </tr> <tr> <td>2月24日</td> <td>閉鎖式保育器の安全管理と基本的な使い方</td> <td>25名</td> </tr> <tr> <td>3月22日</td> <td>CHDFの基礎とトラブルシューティング</td> <td>17名</td> </tr> </table>		5月26日	除細動器 HEART START XL について	92名	6月22日	人工呼吸器の基礎と注意点	162名	7月8日、13日、21日、26日、30日	IABPの正しい使い方について	84名	8月5日	保育器の基礎知識について	40名	9月9日	CHDFの基礎とトラブルシューティング	49名	11月22日	除細動器の日常点検について	26名	12月22日	人工呼吸器のモニターリングとリスクマネジメント	21名	1月27日	PCPSの充填法と注意点について	52名	2月24日	閉鎖式保育器の安全管理と基本的な使い方	25名	3月22日	CHDFの基礎とトラブルシューティング	17名
5月26日	除細動器 HEART START XL について	92名																													
6月22日	人工呼吸器の基礎と注意点	162名																													
7月8日、13日、21日、26日、30日	IABPの正しい使い方について	84名																													
8月5日	保育器の基礎知識について	40名																													
9月9日	CHDFの基礎とトラブルシューティング	49名																													
11月22日	除細動器の日常点検について	26名																													
12月22日	人工呼吸器のモニターリングとリスクマネジメント	21名																													
1月27日	PCPSの充填法と注意点について	52名																													
2月24日	閉鎖式保育器の安全管理と基本的な使い方	25名																													
3月22日	CHDFの基礎とトラブルシューティング	17名																													
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況																															
<p>・ 計画の策定 (有・無)</p> <p>・ 保守点検の主な内容： 医療機器保守・点検業務手順書に則り、人工心肺装置及び補助循環装置、人工呼吸器、血液浄化装置、除細動器、閉鎖式保育器、輸液ポンプ、シリンジポンプ、小型シリンジポンプ、経腸栄養ポンプ、低圧持続吸引器、AED、麻酔器については、保守点検に関する計画を策定しME機器センターが保守点検を実施している。また、直線加速器、RALSについては、放射線技師より報告をいただいている。なお、月毎の保守点検実施状況は、医療機器安全管理責任者に報告した後、医療安全管理委員会(委員長：病院長)でも報告されている。 始業・終業時点検、使用中点検についても医療機器保守・点検業務手順書に則り、実施している。その他、医療機器定期点検フロー図、医療機器不具合時の対応法についても職員が院内ネットワーク上で閲覧できる。</p>																															
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況																															
<p>・ 医療機器に係る情報の収集の整備 (有・無)</p> <p>・ その他の改善のための方策の主な内容： 医療事故情報収集等事業の医療安全情報で医療機器の関する事例が報告された際は、詳細を記したME機器センターニュースを発行し、病棟等に配布している。 医療機器の取扱い等を記載した添付文書は、ME機器センターで管理すると共に、院内ネットワーク上に掲載し、自由に閲覧できるようになっている。 病棟より依頼があれば、②の研修以外にも個別の研修会を開催している。 新しい医療機器が導入された際には、その使用法ならびに保守点検法について講習会を実施している。 院外の講演会、講習会へも積極的に参加し、技術の習得に努めている。</p>																															